



あいことば 上宇部 2025

～ 「あい」「ことば」を大切にする学校 ～

「しあわせの連さ」

02.10 NO-56

未来にジャンプ!!話に花咲く感謝の会(6年生)!!

先週の木曜日、6年生の総合的な学習の時間に「未来にジャンプ!!話に花咲く会」が実施されました。

この取組は、6年間、子どもたちの登下校の安心・安全を見守ってくださった地域のみなさん(=みまもり隊)に、6年生が感謝の気持ちを伝えるものです。

これまでは体育館に集まり、感謝の思いを伝える集会を開催していましたが、今年度は「学び(学校教育+生涯学習)」と「交流」の要素を加え、より深い関わりの中で感謝を伝える会となりました。

当日は、各学級にみまもり隊の方をお迎えし、子どもたちと一緒に、一人ひとつずつオリジナルのフラワーアレンジメント作りを行いました。子どもたちが作った作品は、これまで生活を支えてくれた家族への「感謝の贈り物」として、みまもり隊の方が作った作品は、6年生への「感謝のしるし」として贈られました。地域の方のアレンジメントには、事前に子どもたちが感謝の気持ちを綴ったメッセージプレートを準備しており、アレンジメントの完成後、それを添えて完成となりました。

🌸この取組の目的🌸

- 地域の方と一緒に活動しながら6年間で振り返り、思い出話に花を咲かせる。
- 地域の方に感謝を伝えるとともに、これから自分たちができることについて考え、アイデアの花を咲かせる。
- いただいた花の命をより輝かせるために、創意工夫しながら「命の花」を咲かせる。



アレンジメントづくりでは、4名のアレンジメントの先生が、地域の方や子どもたちにアドバイスしてくださいました。
おかげで、全員が個性あふれ、想いのつまった作品を完成させることができました。



児童2、3人と地域の方2、3人でグループをつくり活動しました。「1年生の時は、泣きながら学校行っていたよね～」、「元気がないときに、いつも声をかけてくれましたね!!」など、思い出話に花を咲かせる場面もありました。



このようなアレンジメントをそれぞれが持ち帰りました。

地域の方への感謝を形にしなが、6年間の思い出を胸に刻む貴重な時間となりました。また、アレンジメントを手にもって学校を後にされる地域の方の後ろ姿は、この活動の温かさを象徴する、たいへん印象的なものでした。